

令和元年度  
学校関係者評価報告書



令和2年8月

学校法人つくば総合学院  
つくばビジネスカレッジ専門学校

令和2年8月7日

学校法人つくば総合学院  
理事長 片岡 均

### 令和元年度学校関係者評価報告について

学校法人つくば総合学院 つくばビジネスカレッジ専門学校では、本校規程に基づき、学校関係者評価委員会を実施いたしました。以下にその内容についてご報告いたします。

今後は、各委員からの意見や指導等を真摯に受け止め、より良い教育、より良い学校運営を目指し、教職員一同努力してまいります。

引き続き、一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### 1. 日時、場所

日時 令和2年8月1日(土) 15:00～16:00  
場所 つくばビジネスカレッジ専門学校 応接室

#### 2. 学校関係者評価委員一覧表

氏名	所属等	選任区分	備考
大塚 清	元茨城県立高等学校 校長	委員(教育関係者)	
原田 文普	元茨城県立高等学校 教頭	委員(教育関係者)	
細田 哲司	一般企業 役員	委員(地域住民)	
舘 香織	元公立学校臨時教員	委員(卒業生)	
山田 梨紗	一般企業 役員	委員(企業勤務者)	
品川 みな実	一般企業	委員(卒業生)	
越川 三千雄	一般企業 編集チーフ	委員(企業勤務者)	
片岡 均	学校法人つくば総合学院 理事長		
石川 弘	つくばビジネスカレッジ専門学校 校長		
長瀬 剛夫	つくばビジネスカレッジ専門学校 副校長		

#### 3. 委員会次第(概要)

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶

石川校長より、令和元年度の本校の教育活動の概要報告があり、また各委員において専門学校運営に係るご協力への感謝の言葉があった。

- (3) 令和元年度自己点検・評価報告

長瀬副校長より、令和元年度の事業報告、自己点検・評価報告書について、各項目の達成度や取り組み状況、今後の改善点について報告がなされた。

- (4) 討議・意見交換・改善策

各委員から、自己点検・評価報告書に関するご意見やご感想を頂き、改善策を記載した。  
(詳細は後述の通り)

- (5) 閉会

#### 4. 討議・意見交換・改善策について

令和元年度の自己点検・評価報告に基づき、達成状況に関する意見等も含めて、法人や学校に対して要望等を含め、次のような貴重なご意見を頂き、指摘事項の改善を図ります。

	評価項目	自己点検・評価についてのご意見・ご感想など
1	教育理念・目標	<p>(意見等)</p> <p>令和元年度までは、好景気により各分野とも、専門分野への就職が好調で、目標とする人材育成はできているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、各企業や医療機関などの採用活動に影響を及ぼすことが考えられる。(原田委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>例年2月、3月で就職活動が活発になるが、同時期は企業の採用活動も自粛傾向にあり、就活スタートは厳しいものとなっている。企業の採用担当者との連絡を密にし、学生への情報提供をきめ細やかに行っていきたい。(石川)</p>
2	学校運営	<p>(意見等)</p> <p>勤怠管理ソフトウェアを導入することで、効率化が図られているが、残業時間減少や有給休暇消化はどのような状況か？(細田委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>事務局、教務部で残業時間等に差がある。教務部は平日は、ほぼ18時までには退勤できるが、事務局は、学生募集の繁忙期には残業時間が増加する。月間20時間は超えないように管理している。オープンキャンパスは通常出勤日であるが、業務が終了次第、帰宅させている。また有給休暇については、管理職を除いては年間10日以上消化している。(長瀬)</p>
3	教育活動	<p>(意見等)</p> <p>カリキュラムや教育方法の工夫・開発の項目について他より評価が低い。が、どのようなことか？(大塚委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>職業実践専門課程認定においては、企業連携が必須とされるが、全学科においてインターンシップを行えていないところで評価を低くしている。医療ビジネス・ブライダルビジネス学科においては、カリキュラムに編入できているが、その他の学科は、企業様からの意見等は取り入れられるものの、インターンシップまではできていない。最近ではIT企業においてワンディインターンシップの企画もあるので、取り入れていきたい。またデザイン系では、編集社や個人のデザイナーさんが協力して頂けるようなので、早急に取り組みたい。(長瀬)</p> <p>(意見等)</p> <p>教員の人材確保が計画通りに行かないとあったが、その場合の対応はどうしているのか？(越川委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>人材不足が深刻で、求人サイト、人材紹介会社、卒業生など、幅広い方面で常勤教職員の確保を目指しているが、厳しい状況が続いている。派遣会社等を経由で経験豊富な時間講師の方を採用して授業を運営している。(石川)</p>
4	学修成果	<p>(意見等)</p> <p>昨年度、卒業生在職アンケートについて報告があったが、毎年実施したほうが良いのではないかと卒業生の動向も把握できると思う。(山田委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>本来であれば、毎年定期的実施することがよいと思われるが、企業様の手間がかかると考え、数年に1回の実施と判断した。アンケートを簡潔にできるように考えていきたい。(長瀬)</p>

	評価項目	自己点検・評価についてのご意見・ご感想など
5	学生支援	<p>(意見等)</p> <p>経済的支援を希望する学生は年々増加傾向にあると思われる。今期より創設された修学支援新制度について、学校はどのように告知しているのか？(品川委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>令和2年度の前期は20名を超える申請があった、入学前のオープンキャンパスにおける保護者向け学校説明会において、文科省のチラシの配布及び説明をしている。また入学後も奨学金担当者より担任を通じて積極的に募集を行っている。(長瀬)</p>
6	教育環境	<p>(意見等)</p> <p>校舎はいつもきれいに保たれているが、施設設備関連の老朽化が推測されるか？(細田委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>パソコン関連は定期的に入れ替えを行ってきているが、施設設備においては、未実施のところがあり、電気設備、建造物等を専門業者にチェックしてもらい、計画的に修繕を図っていく。(石川)</p>
7	学生の受け入れ募集	<p>(意見等)</p> <p>少子化の中で学生募集は年々厳しくなると思われるが、今後の対応策はあるのか？(原田委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>紙媒体からネット社会へ変化しているので、ホームページを充実させ、SNSなどを駆使した学生募集に比重を変えていく。今回の新型コロナウイルス感染症対策では、Web説明会を試験的に導入した。(長瀬)</p>
8	財務	<p>(意見等)</p> <p>特になし</p> <p>(改善策等)</p> <p>引き続き安定した学校運営を行っていく。(石川)</p>
9	法令等の遵守	<p>(意見等)</p> <p>特になし</p> <p>(改善策等)</p> <p>引き続き法令を遵守し、情報公開をしていく。(長瀬)</p>
10	社会貢献・地域貢献	<p>(意見等)</p> <p>今後はどのような地域貢献ができるか？(細田委員)</p> <p>(改善策等)</p> <p>自治会総会における教室貸し出し、生涯学習センター企画のお仕事体験ツアーの協力、商業系高校新任教員研修の受託など、数多くのお話を頂いている。スケジュールを調整しながら地域貢献に協力していく。(長瀬)</p>